様式３(2020.08改)

作成日　令和2年10月14日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2375300270
事業所名	グループホームもみの木

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	現在はコロナ禍により従来の交流は、2月以降全て中止になっている。ホームの中にこもりきりにならないように、日課の散歩には出かけるようにしているが、地域住民にも外出自粛があるのか、以前ほど立ち話の交流はなくなっている。今後は、コロナウイルス感染症収束後の取り組みについて、何をどこから再開する等を視野に、検討の計画がある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	1月までは従来通りの会議開催があり、3月からは書面開催で、ホームの運営状況等の資料をメンバーに配布し、議事録を町と地域包括支援センターに提出している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	町や地域包括支援センターと連携していた、研修会や勉強会、連絡会等は全て中止や延期になり、2月以降は取り立てて活動事項がない。運営に関する相談・報告についても、できる限り電話での対応を行っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	コロナ禍により、2月以降は面会制限を行っているため、家族対応は電話が主となっている。従来通り、毎月のお便りで本人の様子を報告したり、必要な場合は電話連絡を行い、家族の方からも、意見や意向等、何かあれば電話で連絡をいただくことになっている。面会制限・自粛をはじめ、ホームのコロナ対策・対応については、文書で連絡を行い、理解と協力を得ている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

1月までは従来通りの会議開催があり、3月からは町の担当者に相談し、書面開催となっている。ホームの運営状況等の資料をメンバーに配布し、議事録を市に提出している。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎										